

本部名：東方中学校区地域学校協働本部

連絡先：小林市教育委員会社会教育課
TEL：0984-22-7912
FAX：0984-23-9700

1 活動の概要

対象学校名	小林市立東方中学校、東方小学校
活動分野	学習支援、学校行事、登下校の安全指導、環境整備
【主な取組】	読み聞かせ（通年）、登下校指導（通年）、花いっぱい運動（通年）、キャリア教育講話（7月）、河川清掃と稚魚放流・魚つかみ大会（9月）、保育学習ゲストティーチャー（11月）、給食感謝祭（12月）、地域高齢者への年賀状（12月）、一人暮らしの高齢者宅訪問（3月） など
【連携・協働している機関】	小林市人権擁護委員協議会、小林漁業協同組合、社会福祉協議会、社会福祉法人連絡会 など
○地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター）	4人
○ボランティア登録者数	53人

2 特色ある取組の紹介

① 「ふれ合い体験学習」…中学2年



《ここがイチオシ！本部自慢！》学んだことを地域で生かす活動！

○ 活動内容

- 東方保育園でのふれ合い体験では、家庭科の保育の学習で実習時のプログラムを作成し、遊ぶためのおもちゃや道具を作成した。実習前の授業では、園長先生をゲストティーチャーに迎え、園児との接し方やプログラムに関する助言をいただいた。家庭科で学んだことを生かして実践することができ、大変有意義な時間を過ごすことができた。



○ 事業を実施して（参加者の声）

- 体験をとおして一人一人に応じた接し方をすることが大切だということ、改めて感じた体験になりました。また、その年齢に応じて遊ぶものの道具、話し方などの工夫も大事だと気付きました。（生徒）



【ふれ合いの様子】

② 「人権教室」…小学校



《ここがイチオシ！本部自慢！》家族でも考える人権学習！

○ 活動内容

- 「西諸みんなで人権を考える日」の取組として、人権擁護委員の方々に人権教室を実施していただいた。人権かるた、紙芝居、ワークショップなど多様な授業が展開され、子ども達の人権意識が高まった。また、学んだことを家族に伝え、家庭でも人権の大切さについて話し合い、ワークシートに記入して提出するようにした。



【人権教室】

○ 事業を実施して（参加者の声等）

- 人間誰しもいいところが1つはあると思う。胸をはって自分に自信をもって強く前向きに生きてほしいと思った。（保護者）